

## ◎国指定重要文化財善光寺薬師堂防火訓練



一丸となって  
地域の財産を守る

1月26日の文化財防火デーに合わせて、1月23日、国指定重要文化財である善光寺薬師堂=小松=で、文化財防火訓練が行われました。

訓練では、善光寺薬師堂に設置してあるさまざまな防火設備の点検や、水消火器を使った消火訓練が行われ、防災意識を向上させていました。

## ◎どんど焼き



今年1年の  
無病息災を祈願

正月飾りやお守りなどを燃やし、正月の神様を空に送るとされている「どんど焼き」。毎年、年始の時期に町内各地区で開催されています。

愛治地区では1月12日に実施、高さ約5メートルのやぐらにしめ飾り等が投げ込まれ、参加者たちの今年1年の無病息災を祈願しました。

## ◎令和元年度鬼北地区巡回美術展



見る者の心を奪う  
多彩な作品

鬼北地区文化協会連絡協議会(会長・谷清)が主催する「令和元年度鬼北地区巡回美術展」が行われ、2月4日から9日までは中央公民館、2月11日から16日までは日吉住民センターで、町内外の会員らの作品が展示されました。訪れた人は、個性豊かな作品をじっくりと見て楽しんでいました。

## ◎第1回愛媛国際映画祭



鬼北に映画館  
皆で観るスクリーン

「第1回愛媛国際映画祭」の一環として2月2日、役場日吉支所で上映会が開催されました。

約2週間にわたり各地で行われた映画の祭典。鬼北町では「五億円のじんせい」「天空の城ラピュタ」「ソローキンの見た桜」の3本を上映。町にできた小さな映画館に、多くの人を訪れていました。

## ◎節安花とび踊り



安産、家内安全を願う  
刀を振り舞う

2月9日、節安薬師堂=父野川上=で、節安花とび踊りが奉納されました。

町無形文化財に指定されているこの踊りは、安産、家内安全や地区の安泰を祈願して奉納されるもの。今年は17人の安産祈願などが行われ、会員たちは力強く勇壮な踊りを披露していました。

## ◎人権を考える集い



固く結ばれた  
親と子の絆

「人権を考える集い」は2月9日、広見体育センターで開催されました。

今年は劇団P. Sみそ汁定食(主宰・榊形浩人)による人権劇「父と暮せば」が披露されました。

戦後の広島を舞台に親子の絆が描かれたこの劇。演者の迫真の演技に来場者は引き込まれていました。